

---

## 闘争委員長の決意

---

東海労働金庫労働組合  
闘争委員長 深見 正弘

今春闘は、連合方針である「デフレから脱却し、経済の好循環をつくりだす」ことを実現するための「底上げ・底支え」「格差是正」に向けた取り組みを進めることが重要と考えています。また、労働金庫並びに関連会社に働くすべての仲間が、日常業務に加え、業態が最重要課題と位置づけるシステム移行に対して、最大限努力してきたことに対する経営の姿勢を問う闘いでもあると考えています。

東海労組は、基本賃金+、一時金、退職金、公正処遇の実現に関する要求を行い、すべての要求課題に対して拘りを持って交渉を進めます。特に、公正処遇の実現が「底上げ・底支え」となり、経済の好循環をつくり出すものと確信し、闘いを進めます。

全労金に集う全国の仲間みなさん、全労金が掲げる方針に結集し、私たちの要求に自信と誇りを持って、ともに闘いましょう！！